

Next Step

秋季研究会号

こんにちは、県事研研究部です(*^_^*)

今年度の秋季研究会分科会は、4つの柱を基に3支部と研究部が運営いたしました。どの分科会も趣向を凝らした内容で開催され、大好評だったようです。

分科会終了時に「是非やってみようと思ったこと」というお題に乗せて当日のHotな気持ちをいただきましたので、分科会毎に紹介させていただきます。みなさん、新たな「Next Step」がたくさん見つかったようです!!



【第1分科会】学校事務機能の強化

テーマ「共同実施の中での学校事務システム化の推進」

- ・文書管理は統一されているが、校内のPCフォルダを是非統一したいと改めて思った
- ・「学校事務」の存在をPRし、役立つ情報を提供するためにHPに「事務室」を作る
- ・子どもたちに一新した校舎を大切に使ってほしいと情宣したい
- ・予算を活用して、子どもたちのプラスになる児童の机・いすの張り替えを市内で統一して数年計画で実現させたい
- ・「共同実施」は事務職の仕事だけではない「学校の事務」だと改めて感じた。先生方に声をかけて備品の整理整頓を進めたい
- ・異動する際に引き継ぎもスムーズになりそうなので、紹介されたソフトを使ってみたい
- ・いっぱいアイデアをいただいたので、県内の事務職員とつながりを密にしてこれからも刺激し合いたい
- ・経験の浅い方や異動されて来られた方の意見を取り入れて学校事務の改善につなげていきたい



【第2分科会】学校経営と教育予算

テーマ「こんな教室で勉強したい」

- ・保護者負担軽減を目指して、公費私費の判断を適切にできるように、支出項目の明確化と共有化を図りたい
- ・職員からの要望を収集、その対応状況を共有し、タイムリーな対応と新たな問題の改善を図る
- ・学校全体の予算を把握して、PC管理で透明化を図る
- ・予算執行状況を発信して、無駄な支出を押さえその分有効な支出をたくさんできるようにしたい
- ・学校の環境把握と予算改善のために、校内巡視をして、自分の学校について早く状況把握して見直しを立てる
- ・予算書を作って、学校全体で予算について考えられる環境づくりをしたい
- ・学校の環境整備にPTAの力を借りよう！学校を知ってもらうチャンスにもつながる
- ・予算を提示して、先生に要望を聞く、購入した備品を紹介し予算への意識付けをする



テーマ「教員との協働と連携」

- ・「解らない」で済ませるのではなく、臨機応変に対応できるように、就学援助や転出入事務、教科書事務など、今は担当でないことも把握して教員との連携を進め、学校事務を円滑にする
- ・今まで「教頭先生の仕事」と思って関わろうとしなかったが、協働の大切さがよく解ったので、教頭先生に頼りきりにならずにはまずは一步「転出入事務」の把握をする
- ・電話の対応一つで学校の印象が大きく変わってしまうので、保護者の方が安心できる電話対応を心がける！そこから教員と保護者の関係が良い方向へ向かってほしい
- ・教科書事務を担当しているので、指導書の使い方も知りたいし、備品の使い道や見やすいチョークの色など気づかないことがたくさんあるので、実際に授業を見学したい



テーマ「学校運営組織の再構築を図りましょう！」

- ・事務職員だけの共同実施にならないように、共同実施の記録を回覧したり会議で報告したりして、職員向けに情報を発信していきたい
- ・「共同実施」がスクールプランや校務分掌に挙がっている学校の報告を聞いて、共同実施の記載を管理職に働きかけてみようと思った
- ・職員会議は情報の宝庫なので、情報の収集もできる。積極的に改善の種を収集して提案や情報発信をしていく
- ・「共同実施」の知名度が低いので、校内で「共同実施」という単語を意識して使っていく
- ・ディベートを経験して、反対意見を受けることで考察を深めることを学んだので、これからは多視点で物事を見る力を養いたい



素敵な「Next step」が勢揃いしました。

あなたは、今回の秋季研究会で何を見つけましたか？

誰かと語ってみませんか、新しい一步のこと(*^_^*)

グランドデザインをのぞいてみよう(@o@)

今回いただいた「Next step」はグランドデザインのどの実行策に当てはまるかを見てみてください……必ずどこかの実行策に当てはまりますよ。

やってみようと思ったことはどれも「元氣福井っ子の笑顔のため」の「学校事務職員が目指す姿」への一步です。

それを念頭に置くとますます気合いが入りますね。

各分科会でアンケートに答えてくださった皆さま、配布回収にご協力くださった担当者の皆さま、ありがとうございました。